

# 鳴水

第25号

北九州市立鳴水小学校

文責 梶原 秀朗

令和6年 2月 9日 (金)

## 【学校教育目標】

かしこく(まなびの花)  
心豊かな(おもいやりの花)  
たくましい(げんきの花)  
子どもの育成



## ※ 16日は、最後の学習参観・懇談会です。よろしくお願ひいたします!!

来週16日は、学習参観です。今、学校では、最後の学習参観に向け各学年準備に勤しんでいます。今年も、ポストコロナに向け新しい学習参観の形として、体育館にてミニ学習発表会形式で行います。4年前までの学習発表会とは、実施方法や内容が異なり、この1年間で学習したことを各学年短時間で発表いたします。各学年、学習の成果をしっかりと伝えることができるように練習中です。学習発表後は、どうか子どもたちの頑張りに、ぜひ大きな大きな拍手をよろしくお願ひいたします。

また、学習発表後は、各担任より簡単ではありますが、保護者の皆様方にご挨拶がありますので、最後までご参加いただきますようお願い申し上げます。



## ※ 今、学校では・・・Part 17

### ○ 福原賞受賞（児童の善行・地域貢献）・・・2月7日

福原賞は、市内の小・中学生の健全育成を図ることを目的に、他の児童生徒の模範となる活動をした個人及び団体を表彰するもので北九州市教育委員会が選定します。今年度本校から児童9名が福原賞を受賞したのでお知らせします。

4年生4名と5年生1名は、令和4年10月頃から、毎朝、正門の前で地域の方と一緒にあいさ運動や清掃活動を行うことで、自主的なあいさつの輪が広がっています。こうした活動が評価されて表彰にいたりしました。



5年生4名は、4年生時の総合的な学習の時間「SDGsについて考えよう」等の学習を通して、「自分にできるボランティアをやってみよう」という思いをきっかけに、他の児童らと週に2回、朝の清掃活動を4年生の3学期から始め、5年生になっても続けています。(他の児童5名は、令和4年度に福原賞受賞)4年生から、今現在に至るまで、継続して清掃活動に取り組むことができていることが評価されて表彰にいたりしました。

4年生も5年生も自分から自分でできることを考え、行動に移したことが大変すばらしく「思いやりの花」がしっかりと咲いていると強く感じました。

「福原賞」は、学校法人「福原学園」を創設された故福原軍造氏のご遺族から「学校の教育に役立てて欲しい」というご意向でいただいた寄付金をもとに、平成元年に創設されたものです。

学校教育のより一層の充実・発展に資するため、善行や地域貢献といった、顕彰すべき行為のあった児童生徒を表彰しています。

(北九州市HPより抜粋)